

別紙

欄に記入してください

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社やまみ 本社工場

(2) 事業所の所在地

広島県三原市沼田西町小原字袖掛73-5

(3) 業種

豆腐・油揚製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成29年度を基準年度とし、平成30年度から令和5年度までの6年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂），削減率（%）

温室効果ガスの種類	基準年度 排出量(a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 大豆投入量(t)

温室効果ガスの種類	基準年度 原単位 (a)	目標年度 上段：原単位 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 (29)	令和 年度 (5)	平成 年度 (30)	令和 年度 (元)	令和 年度 (2)	令和 年度 (3)	令和 年度 (4)
エネルギー 起源CO ₂	1.79	1.68 6.2	1.48 17.3	1.38 22.9	1.36 24.0	1.48 17.3	1.15 35.8
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン	52.14	49.00 6.0	0.026 100.0	0.014 100.0	0.002 100.0	0 100.0	0 100.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス	0.054	0.0500 7.4	0.0236 56.3	0 100.0	0 100.0	0 100.0	0 100.0
温室効果ガス 排出量総計	53.99	50.75 6.0	1.5296 97.2	1.394 97.4	1.362 97.5	1.480 97.3	
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)	0.7599	0.7143 6.0	0.8077 -6.3	0.8163 -7.4	0.8244 -8.5	0.8661 -14.0	0.7196 5.3
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	燃料使用量の削減	13Aガスのエネルギー原単位を年1%以上削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 蒸気配管の保温の推進 ・ ボイラーのこまめな運転停止 ・ 蒸気漏れの即時修理
2	電気使用量の削減	電気エネルギー原単位を年1%以上削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣のガス事業者からLNGの気化冷熱の供給を受け冷凍機の電力消費量を削減 ・ 太陽光発電を工場屋根に導入 これらを運用開始しております
3	メタン排出量の削減	可能な限り段階的な稼働縮小	<ul style="list-style-type: none"> ・ 老朽バイオマス設備の稼働縮小
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。